

そなえてあんしんグループ

そなえてあんしんグループとは

福島県県南地域にて事業を行う事業者によって、構成され、地域住民に必要な保育教育と食事の提供をすることで、安定した生活の実現に寄与してきたグループ。地域産業の安定継続の支えとして、従業員と家族、地元の住民の生命を守るため、防災教育と備蓄品を完備した避難所を確保することで防災拠点としての役割を果たすほか、グループの関係者、更に地域住民が安心して働き続けられるように、職場を提供し、その家族の幼い子供達をしっかりと保育教育することで、被災地域の復興を目指す。

そなえてあんしんグループの取組と成果

1. 防災意識啓発のためのパンフレット作成・配布

職員と社員のアンケートと様々な防災情報からヒントを得て、令和3年7月にパンフレットを2,000部作成。職員・保護者に配る他、銀行・役所・体育館などの公共の場にて配布、防災意識の啓発を行うことが出来た。

※消火訓練（資料1）

※パンフレット（資料3）

2. 備蓄品の備えと提供

非常時の備えとして備蓄品の調達をした他、非常食の一部を年2回幼稚園の給食にて提供することで防災意識の向上を図ることが出来た。

※非常食を献立メニューへと組込（資料2）

3. 防災拠点としての役割

備蓄品としてふとん・アルミマット・ござシート・衣類・除菌シート・トイレトーパー等を用意し、避難所開設した際の準備を行うことが出来た。

資料1



資料2



資料3

